

発声について

1 〈声はどのようにでるのか〉

- 音は空気の振動
- ヒトでは喉頭（ノドボトケ）にある声帯が発声の音源として振動

2 〈大きな声を出す〉

- ① 肺からの呼気の量を増やす方法です。横隔膜を強く押し上げる
- ② 声門抵抗を上げます・・・声が出なくなりますよ（笑）

3 〈いい声を出すために〉

声帯が滑らかに振動すること

A 発声方法が歌ううえで大切な理由

- ① 喉を痛めずに済む
- ② 長時間歌う事が可能になる
- ③ 自分が出せる音域が広がる

B 正しい発声方法をマスターする為のポイント

- ① 呼吸方法を意識する
- ② 喉と舌の力を抜く
- ③ 口の開き方を意識する

C 授業で練習したいですね

①腹式呼吸の練習

練習をする際には、お腹が膨らむように息を吸い、吐くときにお腹がしぼむイメージを持つ

大事なポイントとしては、息を吸って吐く時にお腹以外の部分、特に胸や肩を動かさないようにすること

②リップロールの練習

リップロールとは、口を閉じた状態で息を吐き出しながらリップ（唇）を震わせる、発声練習の方法の1つです。

③喉を開く練習